



豊田中学校 学校だより

豊田の里

平成 29 年 4 月 17 日

第 1 号

発行 豊田中学校

平成 29 年度入学式 式辞

校長 倉島茂見

冬の寒さにじっと耐えた木々や草花が躍動する美しい春が巡ってきました。色とりどりの花が入学を祝うように咲き誇っています。

124 名の新入生の皆さん、ご入学、おめでとうございます。

保護者の皆様方、お子様のご入学、誠におめでとうございます。本日より、大切なお子様を本校の生徒としてお預かりいたしました。全職員、心を一つにして、皆様のご期待に添うよう全力を尽くしてまいります。



「春風や闘志いだきて丘に立つ」これは、高浜虚子の有名な句です。

春は、さまざまな生き物たちの新しい息吹、生命のエネルギーを感じる季節です。新入生の皆さんも、この力を感じて、この力をもらって、気持ちが沸き立っていることでしょう。

生徒の皆さんには、本日から、豊田中学校の 1 年生となり、中学校生活をスタートさせました。中学校は、卒業までの 3 年間で、自分の可能性としっかりと向き合い、将来の在り方、生き方、進むべき道を模索していく場です。そして、夢や希望を実現するための確かな第一歩を踏み出すために、小学校 6 年間で身に付けてきた様々な力をさらに伸ばし、高めていくところです。

そこで、これから身に付くよう努力してほしい二つの力についてお話しします。

一つ目は、「かかわる力」です。

「かかわる」とは、友達と、先生と、家族と、地域の方と、お互い気持ちよく接することです。本年度は、4 つの小学校から 124 名の生徒がこの豊田中に進学してきました。そのみんなと、さらには 2・3 年生の先輩たちとも、お互い気持ちよく学校生活を送ってほしいと思っています。さらに、「かかわる」のは人だけではありません。もの（物）やこと（事）もあります。もの（物）とは、皆さんのが使っている教科書やカバン、今着ている制服などのいろいろな物です。大切に使ってください。そして、こと（事）とは、勉強や運動、部活動など、挑戦すべきことです。やる前からあきらめたり、ちょっとつらくなったりといった逃げ出したりしないでほしいと願っています。

二つ目は、「やりぬく力」です。

こと（事）へのかかわりとつながっているのですが、かかわりの中で見つけた目標や課題を、計画を立てたり、解決方法を考えたりしながら、あきらめないで努力してほしいのです。



多くの参加者に見守られ、晴れて 124 人の 1 年生が入学しました

日本を代表する電機メーカー「パナソニック」の創業者で、「経営の神様」とも呼ばれた、松下幸之助氏は「失敗したところでやめてしまうから失敗になる。成功するところまで統ければ、それは成功になる。」と言っています。まさに「やりぬく力」のことです。「かかわる力」「やりぬく力」これが身に付くよう努力してください。

豊田中学校の学校教育目標は、「こころざしをもち、たくましく生き抜く生徒」です。この目標を達成するために、今お話しした「かかわる力」「やりぬく力」が必要だと考え、2・3 年生の先輩たちも先生方も努力しています。

「こころざし」とは、中学校卒業後も見通した目的や目標のことです。勉強や運動、行事や部活動、個人の努力と友だちとの協力など、中学校生活を通して、自分の「こころざし」を作り上げていってほしいと願っています。

「こころざし」に向かって努力する過程では、喜びや感動もありますが、苦悩、困難に出会うこともあるでしょう。それらに負けない強い心をつくりあげていくことが、次に続く「たくましく生き抜く」ということです。

中学校には、「挑戦」の機会がいっぱいあります。それらへの挑戦や体験を通して、本校が目指す「こころざしをもち、たくましく生き抜く生徒」になることを期待しています。

保護者の皆様にお願いします。

中学生という思春期のこの時期は、お子さまの心身の成長が著しく、心が最も揺れ動く不安定な時期になります。そこで、お子さまの健全な成長を促すために、学校と家庭がスクラムを組み、それぞれが役割を果たしていくことが大切です。

学校では、集団を通して、学力、そして、生活に必要なルールや人間関係づくりを学ぶよう努めてまいります。

家庭では、お子さまの心身の変化に動搖することなく、じっくり関わり、理解に努めてください。そして、学校との連携、協力をお願いいたします。

結びになりましたが、本校の入学式を開催するにあたり、磐田市教育委員会 学校教育課 主幹 天野隆様、磐田市議会議員の皆様を始めとして、地域の多くのご来賓の皆様方のご臨席を賜りましたことに心からお礼を申し上げます。

学校では、落ち着いて安定した学校運営と、家庭と連携し、健やかな子どもたちを育んでいく努力をして参りますので、地域の皆様方には、今後とも、これまで同様に、温かなご支援とご指導、ご協力をお願いいたします。

生徒の皆さんとの今日の瞳は、希望と決意に満ち、きらきらと輝いています。今の感激や、初心を忘れず、中学校生活を元気にスタートさせましょう。



新入生代表による誓いの言葉
今後の大きな成長を感じる誓いでした

平成 29 年度がスタートしました

今年度の学校経営目標

こころざしをもち、たくましく生き抜く教職員、チーム学校

- 「こころざしづくり」と E S D^{*}を基盤とし、未来や社会につながる学びを推進します。
(こころざしカリキュラム)
- 小中 9 年間の学びの連続性を見通し、組織的に教育活動を推進します。 (学府一貫教育)
- 地域の教育力を生かし、地域とともに教育活動を推進します。 (コミュニティ・スクール)

* E S D : 持続可能な社会の担い手を育てる教育

「こころざしづくり」では、地域に根ざしたひと、もの、こととの関わりをめざしており、地域学習、未来授業、職業講話、職場体験、防災学習等で地域とともに子どもたちを育てていきたいと考えています。保護者、地域の方々にも声をかけさせていただきます。ご理解・ご協力をお願いします。



職員もがんばります

「豊中サポーター」を募集します … コミュニティ・スクールとしての取組

子ども達の健やかな成長のため、保護者、地域の方々のお力を豊田中学校に貸していただきたいと思います。詳しいことは P T A 総会等で説明いたします。